

# HIDIC EH-150

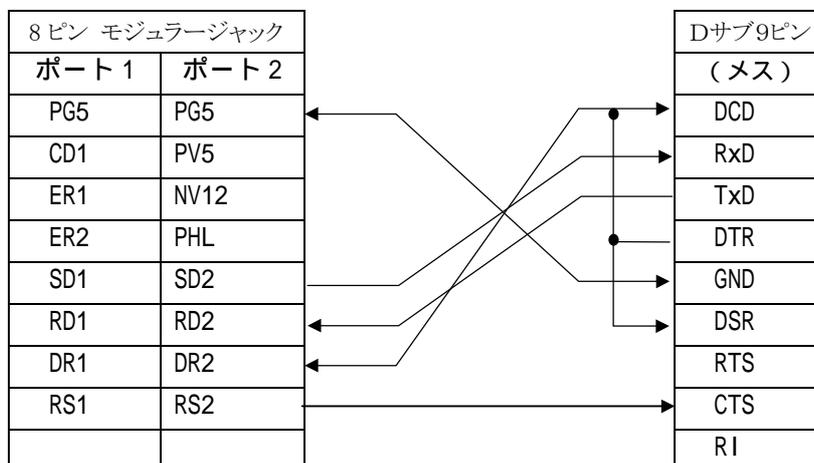
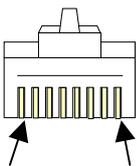
## 専用ポートと周辺装置の接続

CPU モジュールの専用ポートは、接続する周辺装置によってモード設定スイッチの設定や、接続ケーブルが異なります。下表を参照して接続してください。

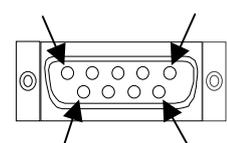
### 【周辺装置を接続するためのモード設定スイッチの設定】

条件		A	B	C	D	E	F
PORT	SW	LADDER EDITOR for Windows® (DOS/V 機)	LADDER EDITOR for Windows® (PC98)	DOS 版 LADDER EDITOR (PC98)	DOS 版 LADDER EDITOR (AT 互換機)	LADDER EDITOR GPCL 用 / HILDRL	プログラマ (PGM-GPH) (PGM-CHH)
1	8	OFF	OFF	OFF	OFF	接続 できません	接続 できません
	7	OFF	OFF	OFF	OFF		
	6	-	-	-	-		
	5	ON	ON	ON	ON		
	4	OFF	OFF	ON	ON		
	3	ON	ON	ON	ON		
	2	-	-	-	-		
	1	OFF	OFF	OFF	OFF		
	トグル	-	-	-	-		
2	8	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
	7	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
	6	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
	5	-	-	-	-	-	-
	4	-	-	-	-	-	-
	3	-	-	-	-	-	-
	2	-	-	-	-	-	-
	1	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
	トグル	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
ソフト	HLW-PC3 (19,200bps 設定)	HLW-PC3 (19,200bps 設定)	HL-PC3 (4,800bps 固定)	HL-AT3E (4,800bps 固定)	HL-GPCL/HILDRL (19,200bps 固定)	(プログラマ内蔵)	
ケーブル (カッコ内は次紙参照)	WVCB02H + EH-RS05 (A)	WPCB02H + EH-RS05 (B)	PCCB02H + EH-RS05 (C)	EH-VCB02 又は 下図結線のケーブルをご用意ください。 (D)	GPCB02H + EH-RS05 (E)	PGCB02H + EH-RS05 (E)	

#### 【CPU 側】



#### 【パソコン側】

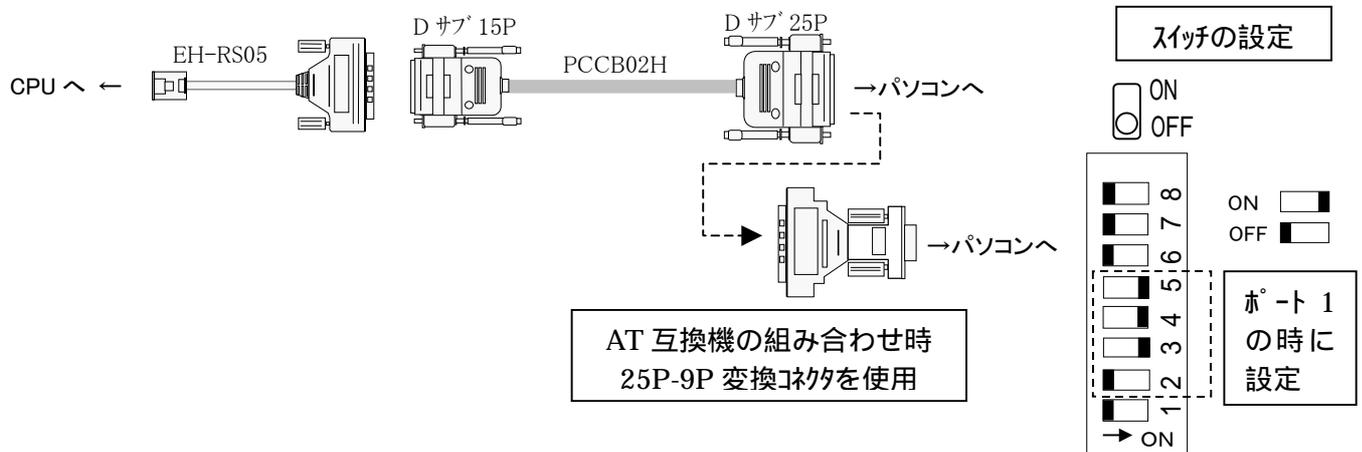


DOS 版 LADDER EDITOR (AT 互換機用) を使用した場合の CPU 側(ポート1・2)とパソコン側のケーブル結線図



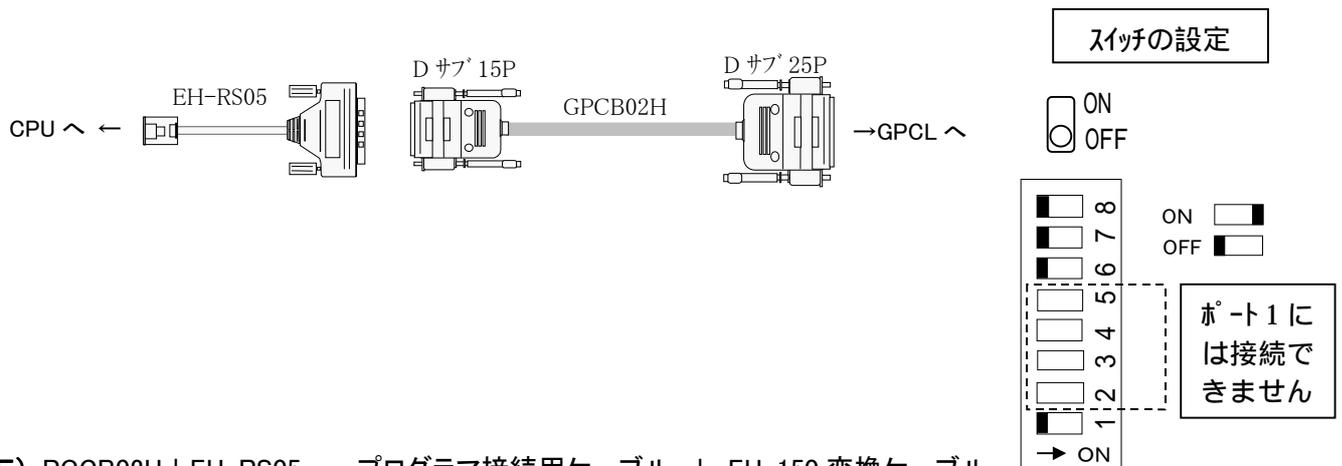
**(C) PCCB02H+EH-RS05** : PC98 用接続ケーブル + EH-150 変換ケーブル

- ・DOS 版 LADDER EDITOR (HL-PC3) を使用する場合のケーブル構成です。
- ・LADDER EDITOR for Windows® (HLW-PC3) で使用する場合は、4,800bps 設定とする必要があります。
- ・ノートパソコンに接続する場合は、パソコン側に市販品である変換コネクタをご使用ください。
- ・DOS 版 LADDER EDITOR (AT 互換機), AT 互換機の組み合わせの場合にも本ケーブルを使用することができます。この場合、パソコン側に市販品である 25P-9P 変換コネクタをご使用ください。



**(D) GPCB02H+EH-RS05** : GPCL 用接続ケーブル + EH-150 変換ケーブル

- ・GPCL で LADDER EDITOR GPCL 用/HILDRL を使用して接続するためのケーブル構成です。



**(E) PGCB02H+EH-RS05** : プログラム接続用ケーブル + EH-150 変換ケーブル

- ・プログラマを接続するためのケーブル構成です。プログラマケーブルは 2m を使用してください。
- また、PGM-GPH のオプションボックスは使用しないでください。

